

# CLOSE-UP EAGLES VOL. 1

CLOSE-UP EAGLES では STAFF、学生はもちろん OB&OG の紹介や EAGLES 情報を載せ発行します。

\* 不定期ながらも発行していきますので、宜しくお願いします。

まず第一回目として、2009 年新生 EAGLES が本格スタートし気付けば前期終了。

一段落ついたところで現在の EAGLES の状況を安藤監督に聞いてきました。

齊藤(以下 S) - よろしくお願ひします。

安藤監督(以下 A) - よろしく。

## 苦難のスタート

S: **新チームがスタートし、気付けば前期終了。今年度は昨年と比較される中、前期シーズンを振り返ってどうでしたか?**

A: う〜ん、例年には無い大変なシーズンの出だしでしたね。

部員減少等の様々な問題がありました。チーム全体でネガティブに捉えるのではなく、ポジティブに捉えることで、ようやくチームとして機能し始めてきたという感じですね。

S: **一旦短いシーズンオフに入り〜夏合宿〜リーグ戦を迎えるのですが、それまでの課題を教えてください。**

A: 1 年生のレベルアップはもちろん、オフェンス・ディフェンスのプレー精度を高め、チーム全体の底上げを図って行く事ですね。

## チーム一丸

S: **今年のチームの注目点がありましたら教えてください。**

A: 誰が抜き出ている訳ではなく、選手・マネージャー、一人ひとりに注目して欲しいですね。その上で、チーム一丸となって団結して戦う EAGLES を応援して頂ければ有難いです。

S: **最後にメッセージか何かありましたら宜しくお願いします。**

A: やはり昨年度の結果から他チームから追われる立場なので、我々としても今年こそは入れ替え戦に勝って、2 部昇格を達成するために日々精進して参ります。

ぜひ、試合会場にお越し頂き、ご声援の程、どうぞ宜しくお願い致します。

## 思わぬ収穫

S: **前期でポイントにしたところはありましたか? 結果はどうでした?**

A: 5 月に行われた流通科学大学さんとの定期戦(\* 今年初のホストとして関東で開催)はもちろん、公共会場で行われる試合はポイントとしていたのですが。

とはいえ、春の初戦として行わせて頂いた学芸大学さんとの試合では、結果がどうというより、取り組む姿勢としてはとても収穫のあった試合でしたね。(0-45 敗戦)

## 『OVER』

S: **新チームが実質スタートして約 5 ヶ月経ちました。2009 EAGLES のチームカラーを教えてくださいたいのですが?**

A: チーム全体が今年掲げたスローガン『OVER』のもと、川口主将を中心に日々貪欲に取り組んでいます。

S: **様々な問題があった前期シーズンでしたが、仕上がりに具合はいかがですか?**

A: そうですね。まだまだ計算ができるような状態ではありませんが、ようやくゲームができるようになってきたと言う感じでしょうか。



\* **インタビューを終えて:** 前期シーズンは様々な問題があり悲壮感漂う中だったが、選手&MG の日に日に力強さを増す眼差しが、安藤監督はじめコーチングスタッフは手応えを感じているようだ。インタビュー中の安藤監督の眼差しが力強かったのが印象に残った

(H21.7.17 発行)

INTERVIEWER 齊藤拓夫(25 回生)